



ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子! 413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。( )】

## 6年3組特別活動「学級活動(1)」の校内研究授業(全体研修)がありました。



現学習指導要領「特別活動」改訂に関わられた

九州栄養福祉大学教授 脇田哲郎先生 招聘研修会開会

6年3組では「6年3組が、元気発刺(はつらつ)になれる取り組みを考えよう」を議題に学級活動(1)の授業が行われました。

安部先生は、この学級活動(1)の授業をとおして目指す児童像に到達するための目標として、子ども達に3つの力を伸ばそうとされました。以下に示す通りです。①よりよい生活を築くための知識力・技能を身につけさせるために『学級会の進め方や、話し合いでのルールや意見のまとめ方を理解して話し合うことができるようになること。』②集団や社会の形成者としての思考力・判断力・表現力を身につけさせることができるようになるために『友達の考えと自分の考えを比べ合いながら合意形成し、周囲の友達と協力して実践できるようになること。』③主体的に生活や人間関係をより良くしようとする態度を育成できるようにとしていること。』つまり、以上の3つの力を身につけられるような取り組みに発展できるような青囲みの議題となっていたか。『決まった内容を受け止め、意欲的に友達と協力して取り組もうた、本時学級会では、その3つの力を育める活動になるような話し合いができていました。みんなですることも優しさに包まれながら合意でき、実行委員まで決まりました。今後実行委員さんが航太先生にアドバイスを受けながら意欲や行動が連続発展し、どうやって楽しい活動に素案を変化させていくのかが私は楽しみです。(黙って笑顔で顔きながら考えている児童も素晴らしいと脇田先生から褒めていただきました。(-))

今回講師として招聘させていただいた文科省にも精通されてある脇田哲郎先生(九州栄養福祉大学こども教育学部こども教育学科教授、前福岡教育大学教職大学院教授)は、研究協議会のパワーポイントのスライドの最後の1枚に次のように記され、やさしい声でありながら心を込められ先生方お一人ひとりの瞳をみつめながらご説明されました。

学校の主役は子ども達です。

その子ども達のやりたいことがたくさん叶えられる学校は、きっと学校に行きたい。友達に会いたい。で溢れていると思います。

次の学習指導要領は、主体的な社会参画の態度の育成に向かいます。それができるのは「特別活動」です。



脇田哲郎先生、そして、安部航太先生、6年3組の皆さんありがとうございました。本授業を皮切りに、2学期から本校では、本格的な特別活動の授業研究(研究授業+近接学年協議会)が開催されます。p.s先生方

は、児童が夏休みで学童やおうちで勉強している間、授業のための研究授業指導案等を学校で作成されます。教師には、「お盆休み」ではありますが夏休みはありません。先生方お疲れ様でございます。(- -)

# USA サニーバール市エリス小学校と飯塚東小学校とのアート交流。

先日、飯塚市の経済学部国際政策課の深江美恵課長さんと同国際人材育成係長の竹本慎太郎さんをお招きして、アメリカ合衆国カリフォルニア州のサンタクララ郡にある飯塚市との姉妹都市のサニーバール市（サンフランシスコ・ベイエリアに含まれる。人口は15万5805人。）との文化交流について、本校の蘭幸子先生を介してお話をしたという記事を学校通信に載せて、約2か月を過ぎました。



英語専科教員をしていただいている蘭幸子先生が、サニーバール市のエリス小学校のメリッサ先生と衛星回線？でお話をさせていただいて、本校からは中央廊下に掲示して下さっている作品の絵をはじめとするアート作品を電子データでメリッサ先生に送っていただきました。その後、ビッグニュースが舞い込んできました。

「エリス小のお友達の作品できれいなまようを作ってそれにポートレートを映り込ませた絵がメリッサ先生



からきました。【次回はイングリッシュマフィンを使った人物画（歴史の勉強をした後の作品のようです）や、食物連鎖の勉強の後の作品などを掲載します。】のやり取りできましたよ。」と蘭幸子先生からご報告くださったのです。（\_）☆早速私が開けなかった写真データを芝山先生のを借りてグーグル写真データが開けましたので、本学校通信に掲載しているのが。約100枚のうちの数枚です。絵には作者のお子さんの物語があり、優しくも強く、かつ、せつなく伝わってきます。

P.S.1 NBAの河村勇輝選手や八村塁選手など英語があまり得意でなかった方々もスポーツを通してコミュニケーションをとりながら生活環境等の違いを乗り越えて文化やスポーツ、芸術の発展に寄与され、その努力の延長線上に、言語の獲得においても到達されていま



す。本校の児童の皆さんや保護者の皆様や先生方がハートグローバルツアーで感じたそれぞれの貴重な思いというものは私が入力した文字では収まり切れないためもう入力はやめます。なお、たくさんの作品を何らかの形ですべて見ていただけるよう考えてまいります。（-）P.S.2 アートもスポーツも、国境はございません。すべてですてきです。

1日も早く子ども達の心を見習って世界に平和が戻りますように・・・。



